

【 JAようてい青年部蘭越支部・水稻生産組合 蘭越米で医療従事者の皆さんを応援!】

6月10日、JAようてい青年部蘭越支部・水稻生産組合は俱知安厚生病院に蘭越米「ゆめぴりか」728kg(2kg×364袋)を無償で提供しました。

今回の取組みは、昨年度計画していた研修や視察が新型コロナウイルス感染拡大の影響により軒並み中止となり、現在もなかなか終息が見えない中、JAようてい青年部蘭越支部で今後の取組みや予算について協議した結果、他支部での取組みを参考に蘭越米を提供することで地域貢献や医療従事者の方々の応援に繋がるのではないか、と考えたことがきっかけで始まりました。提案を受けた水稻生産組合の大友組合



左:水稻生産組合 大友組合長
右:青年部蘭越支部 福岡支部長



俱知安厚生病院 枝松さんに蘭越米を提供しました!

長は、身を粉にして感染リスクと闘っている医療従事者の方々の力に少しでもなれるのであればと、賛同しました。

俱知安厚生病院の枝松広祐総務課長は、「今回のような福祉・医療機関への支援は、新型コロナウイルスの終息を願い日々尽力している職員にとって非常に励みになり、本当にありがとうございます。」と話してくださいました。

JAようてい青年部蘭越支部は今後も継続して、医療従事者の方々へ農産物の無償提供を行う予定です。

【 JAようてい青年部留寿都支部 食育活動!】

5月26日、JAようてい青年部留寿都支部（支部長：香川満亮さん）は、留寿都村小学校内の圃場にて3～6年生を対象とした食育活動を行いました。

当日は学年毎に品目を分け、馬鈴薯やスイート

コーン、てん菜等を播種・定植しました。

本年はコロナ対策として、学年毎に時間を分けての実施となりましたが、生徒たちは青年部員に教わりながら、楽しそうに参加していました。



石崎副支部長が生徒たちに説明している様子





"ぐる~っと" ようてい

【真狩村からエールを送ります！】

6月7日、JAようてい青年部真狩支部（部員50名）は、札幌市内の福祉施設に特産品のアスパラガス42kgを無償で提供しました。

今回の取組みは、青年部役員会にて、新型コロナウイルスにより危機的状況となっている医療・福祉現場へ真狩村産の農産物を提供し、新鮮な農産物を食べて元気になってもらいたい、という青年部員の発案で始まりました。

JAようてい青年部真狩支部は昨年度、医療従事者を応援するプロジェクトを設立し、1年間で北海道庁や札幌市内11箇所の病院・福祉施設、保育園などに



真狩村のアスパラガスで元気に！



アスパラガス42kgを提供しました！

農産物を送りました。直接手渡したいという思いがありましたが、感染リスクを考慮し郵送の形をとりました。支部長の武田保さんは「昨年に引き続き新型コロナウイルスの終息が見えない中で医療機関の方々が頑張ってくれているので、真狩村の美味しいアスパラガスを届けて少しでも応援したいです。」と話してくださいました。

本年度も昨年に続き、馬鈴薯や人参、ゆり根、加工品など季節ごとの野菜を送るほか、手軽に食べられるものを検討し、医療機関や福祉施設の皆様へ届けていく予定です。

【京極町4Hクラブ 自然教室を開催！】

5月19日、京極町4Hクラブ（会長：石井宏治さん）は食育活動の一環として京極町の小学2・3年生を対象に、馬鈴薯の作付け体験を行いました。

自然教室では、地元で作られている作物について学んでもらうことを目的として作付けから収穫までを毎年実施しており、今回は2種類の馬鈴薯（キタアカリ



当日は天候に恵まれ、羊蹄山が綺麗に見えました！

・男爵）の作付けを行いました。児童たちはあっという間に作業を終え、「まだ植えたい！」と元気いっぱいな声も聞かれました。

今回作付けした馬鈴薯は、8月下旬から9月上旬に収穫する予定です。



元気いっぱい！あっという間に作業を終えました

【学童保育所「なかよしクラブ」食育活動！】

5月21日、京極町公民館駐車場にて、当JA京極支所より学童保育所「なかよしクラブ」に、食育活動としてトマトやピーマンなど10種類の野菜の苗を贈呈しました。

この活動は例年、児童の手で植付けを行っています

が、昨年に続き新型コロナウイルスの影響を鑑み、プランターに植付けした状態での贈呈となりました。子どもたちはたくさんの苗を見て、実った野菜を食べるのが待ち遠しい様子でした。美味しい野菜がたくさん採れるといいですね。



【俱知安東小学校 田植え体験！】

6月1日、俱知安町八幡地区の石田祥二さんの水田にて、食育活動の一環として俱知安東小学校の5年生を対象に田植え体験が行われました。

当日は児童17名が圃場を訪れ、ゆめぴりかを植えました。泥に足を取られ転びそうになりながら、普段は経験できない体験を楽しんでいる様子でした。

今回植えたゆめぴりかは、10月上旬に刈取りと脱穀を手作業で行い、児童たちで食べる予定です。





"ぐる~っと" ようてい

【JAようてい本所前の花壇が美しく彩られました!】

5月31日、俱知安農業高校 生活園芸コースの2・3年生15名による、JAようてい本所の花壇に花を植える取組みが実施されました。

この活動は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により同校の苗の販売会が中止となり、売り先を失っていた時にJAようていが話を持ち掛けたのがきっかけで、昨年より始まりました。

当日は小雨が降る肌寒い気温の中、生徒15名と教員2名によりJAようてい本所前花壇3か所に、カザニ



俱知安農業高校の皆さん、ありがとうございました



今年もたくさんの花が植えられました!

ア、ケイトウ、サルビア、スーパー・チュニア、ナデシコ、ビッグベゴニア、ひまわり、マリーゴールド（黄色・橙色）の計9種、500株弱が植えられました。今年は配置やデザインを生徒と教員で考え、歩道側には約30本のひまわりが植えられました。数日後には咲き揃い、美しく歩道を彩りました。

生徒たちは茎を傷つけないように丁寧に植え、「花を見ることで町の人たちに元気になってほしいです。」と話してくれました。

今日から使える！一言英会話 NO.11 「Let's take a break.」



Hello

Thanks

See you

なるべく短い英語で伝わる日常英会話をご紹介する「一言英会話」。

先月号でご紹介した「Pass me.」はもうマスターしましたか？

今月号も気軽に使えるフレーズをLesson！

『Let's take a break.』

レツツ テイク ア ブレイク
(休憩しよう。)

「take(have) a break」は3語セットで「休憩する」という意味。最初に“Let's”を付けると「(一緒に)～しましょう」と提案する表現になります。何もつけずに言うと「休憩しなさい。」という命令の表現になります。ちなみに、命令の表現には最初に“please (ブリーズ)”を付けると口調をやわらげることができますよ。仕事や農作業の合間にちょっと一息つくときには、ぜひ使ってみてください！

参考：「Vision Quest 総合英語」